

## 臨床看護技術 I 1 単位 (30 時間)

**科目目標：**主に身体に侵襲をきたす看護技術を臨床や在宅の現場における臨床に近い環境を想定した条件でモデル人形を対象に実施できる。

**講師：**①高野 真 (教員) **実務経験：**看護管理 6 年含め 14 年  
 ②橋本陽子 (教員) **実務経験：**看護管理含め一般看護 11 年  
 ③祐川尚子 (教員) **実務経験：**成人看護 5 年

**評価方法：**筆記試験・実技により評価する。

**テキスト：**看護技術がみえる①基礎看護技術, 看護技術がみえる②臨床看護技術, MEDIC MEDIA

単 元	教 育 内 容	時間	授 業 形 態	備 考
食事の援助	1. 経管栄養チューブを挿入している患者の援助 (経鼻胃管の挿入、胃瘻・腸瘻・食道瘻の看護)	4	演習	講師③
排泄の援助	1. 持続的導尿 (膀胱留置カテーテルの挿入・抜去)	2		
呼吸・循環の 援助	1. 気管内吸引の援助	2		講師②
与薬の援助	1. 直腸内与薬の援助 (片麻痺のある患者への援助)	2		講師①
	2. 点滴静脈内注射の援助 (医師からの指示を受けてから実施の一連行為を行う)	4		
創傷処置の援助	1. 包帯交換の援助 (開腹術後の創傷処置を無菌操作及び 直接介助・間接介助の役割を理解し援助)	4		講師②
医療機器使用 時の援助	1. 心電図モニターの装着の仕方 2. 自動輸液ポンプの操作法	4		
検査時の援助	1. 真空管採血 (モデル人形使用)	4		講師②
	まとめ・技術チェック 点滴静脈内注射の援助 (点滴の管理～抜針)	4		

